

## いもち病抵抗性に優れる飼料用米品種「東北244号」

作物育種部 品種育種チーム TEL:0229-26-5105

### 研究の目的

これまで飼料用米の多収品種として作付推進されてきた「東北211号」は、普及面積の拡大に伴い、いもち病真性抵抗性遺伝子 *Pib* を侵すレースによるいもち病の発生が拡大するなどの課題がありました。そのため、いもち病抵抗性に優れる晩生の多収品種「東北244号」を育成しました。

### 研究成果

「東北244号」は、宮城県古川農業試験場において、いもち病ほ場抵抗性に優れる極多収の飼料用米向けの品種の育成を目標として、「東北211号」を母、「東北224号」を父として、平成28年7月に人工交配を行い、その後代から育成した水稻粳品種です。

収量性は「東北211号」より優れる多収（4か年平均の粗玄米重は77.2kg/a）で、心白粒や乳白粒が多いため主食用品種との識別性があります（表1、写真1）。

いもち病真性抵抗性遺伝子型は“*Pia*”及び“*Pii*”と推定され、ほ場抵抗性は葉いもちが“かなり強”、穂いもちが“強”です（表1）。

宮城県では「東北211号」と同じ“晩生”で、耐倒伏性は“強”、穂発芽性は“中”、障害型耐冷性は“やや強”です（表1）。

表1 特性一覧

| 品種名        | 東北244号                  | 東北211号                  |
|------------|-------------------------|-------------------------|
| 早晩性（出穂期）   | 晩生                      | 晩生                      |
| 草型         | 中間型                     | 偏穂重型                    |
| 耐倒伏性       | 強                       | 強                       |
| 穂発芽性       | 中                       | 中                       |
| 耐冷性        | やや強                     | 強～やや強                   |
| いもち病       |                         |                         |
| 真性抵抗性遺伝子型  | <i>Pia</i> 、 <i>Pii</i> | <i>Pia</i> 、 <i>Pib</i> |
| 葉いもちほ場抵抗性  | かなり強                    | 不明                      |
| 穂いもちほ場抵抗性  | 強                       | 不明                      |
| 玄米         |                         |                         |
| 粗玄米重（kg/a） | 77.2                    | 74.3                    |
| 収量比（%）     | 104                     | 100                     |
| 千粒重（g）     | 24.3                    | 27.2                    |

注）玄米：令和4～7年の4年平均（極多肥区）。



写真1 籾及び玄米

左：東北244号、中：東北211号、右：ひとめぼれ

### 利活用の留意点等

「東北244号」のいもち病ほ場抵抗性は葉いもちが“かなり強”、穂いもちが“強”ですが、いもち病の早期発見と適正な防除に努めてください。

「東北244号」の耐冷性は“やや強”ですが、危険期に低温が予想される場合は、深水管理に努めてください。

より詳しい内容は「普及に移す技術」

第101号（令和8年発行）「いもち病抵抗性に優れる飼料用米向け多収品種「東北244号」」をご覧ください。

[http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/res\\_center/hukyuu-index.html](http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/res_center/hukyuu-index.html)

